

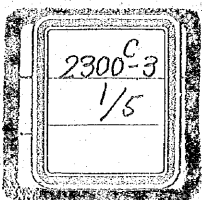
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

改訂版

沖繩作戰記錄

一復史料

防衛
復員
局
昭和三十四年十一月調製
研究所
戰史



改訂版

沖繩作戦記録

昭和二十四年十一月
復員局製

2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33

註 本改訂版記録は昭和二十二年以後得られたる資料を基礎と
第六航空軍參謀中佐水町勝城の編纂せるものにして沖繩作戦
全般に關しては昭和二十一年八月調製の「沖繩作戦記録」及「硫
黄島及南西諸島に對する航空作戦記録」を併用するの要あり

沖繩作戦記録改訂版目次

- 第一篇 第三十二軍沖繩作戦記録
- 第二篇 第二十四師團沖繩作戦記録
- 第三篇 第八飛行師團沖繩航空作戦記録

第一篇

第三十二軍沖繩作戰記錄

註 本記録は元第三十二軍作戦参謀八原博通大佐（昭和二十年六月二十六日米軍に投降俘虏となり終戦後歸還す）以下の第三十二軍業務整理班に依り作成せられたる資料及元第三十二軍航空参謀神直道中佐（作戦中途中央部と連絡の爲内地に派遣せられ神繩に歸還不能となる）の手記を基礎とし既存の資料を参照して復員局資料整理部に於て編纂せるものなり

第三十二軍沖繩作戦記録目次

第一章 第三十二軍の編成

第二章 作戦準備

第一節 第一期（十號）作戦準備

第二節 第二期（捷號）作戦準備

第三節 第三期（天號）作戦準備

第三章 作戦経過

第一節 軍主力方面の戦闘

第一款 敵上陸前の状況（自昭和二十年三月三十一日）

第二款 敵の沖繩本島上陸及前進部隊の戦闘（自四月一日）

第三款 敵の總攻撃開始迄の戦闘（自四月八日）

第四款 敵の總攻撃開始より軍の攻勢迄（自四月十日）

第五款 軍の攻勢中止より首里戦線撤退迄（自四月十五日）

第六款 軍の喜屋武半島地區への後退（自五月四日）

第七款 喜屋武半島地區の戦闘 (日六月二十五日)
至六月二十三日

第二節 國頭支隊方面の戦闘

第一款 遊撃戰轉移後の状況

第二款 遊撃戰轉移後の状況

第三節 慶良間方面の戦闘

第四節 海上戦闘

第一款 海上挺進隊の運用

第二款 海上挺進隊攻撃の状況

第三款 其の他の方法による艦船攻撃

第五節 沖繩周邊に於ける我が航空部隊の活動

第一款 軍より觀たる航空作戰の要領

第二款 航空作戰の地上作戰に及ぼしたる影響

第四章 組織的戦闘終了後の状況

第一款 終戦迄の状況

第二款 終戦後の状況

第一章 第三十二軍の編成

昭和十九年二月米機動部隊のトラック島空襲に伴ひ大本營に於ては

南西諸島及台灣方面に於ける作戰準備の促進を企圖し同年三月下旬

「十號作戰準備要綱」を策定せり

本作戰準備の目的は南西方面我國土の防衛及南方圏との交通確保

の爲台灣方面より南西諸島方面に互に作戰準備を強化し以て先づ敵

の奇襲に備ふると共に情勢の變轉に方り敵の攻略企圖を撃滅し得る

の態勢を整ふるに在りて、當時未だ確と無防備に近き該方面の戦

備 就中航空作戰準備を急進に促進せんと企圖せられたり。

第三十二軍は如上の作戰準備實行の是地より昭和十九年三月下旬大

本營直屬として新編成せられ南西諸島に配置せられたり而して同

軍は昭和十九年四月一日其の統帥を發動す

第三十二軍司令部は沖繩本島那覇市外に設置し軍司令官は

軍中將 渡正夫、軍參謀長は陸軍少將北川源水なり

軍の作戰準備は昭和十九年四月一日皇統帥の發動以來昭和二十年三月下旬戰闘開始迄の滿一ヶ年間に於て太平洋作戰の進展に伴ひ其の規模内容屢々飛躍的に變改せられたり今之を概観するに皇統帥發動後よりマリアナ線崩壞の昭和十九年七月上旬迄即ち第一號作戰準備期間を作戰準備第一期、爾後同年十一月中旬に至る迄即ち捷號作戰準備期間を作戰準備第二期、更に戰闘開始に至る迄即ち天號航空作戰準備期間を作戰準備第三期に大別し得べし

以下右區分に從ひ軍の作戰準備の概要を記述せんとなす

第一節 第一期（一號）作戰準備

本期間は所謂鐵壁障地線と稱せられたるマリアナ線を主障地帯とし南西諸島線は後方障地的意義を有したる時期にして作戰準備の方針は第一號作戰準備要綱に基き航空作戰準備を主とし地上作戰準備を従とせるものなり

一、一號作戰準備要綱

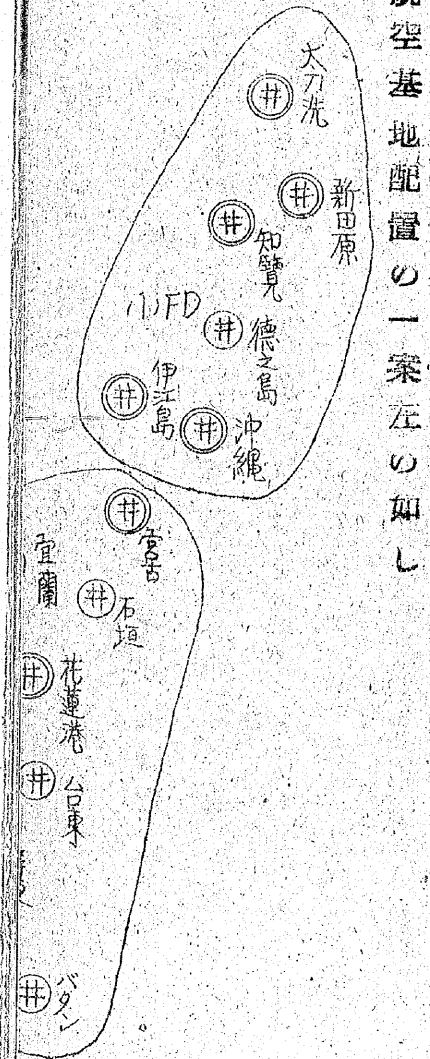
本要綱の目的は前述の如く其の實施要領の骨子左の如し

（一）航空作戰準備

イ 台灣東岸地區より南西諸島に互り數箇の航空基地（一基地は極力集約せる數箇の飛行場を以て編成す）を造成配置し之を基盤とする航空作戰の遂行を容易ならしむ

ロ 作戰準備の規模は南西諸島、台灣東部各一約一飛行師團の展開及作戰を可能ならしむるを目途となす

ハ 航空基地配置の一案左の如し



第一飛行場は昭和十八年末以來航空本部に於て既に設定に着手しありて軍は之が作業を繼承せり作業擔任部隊として飛行場中隊一を充當せり
第二飛行場は單に偵察に止め第一飛行場の概成後著止する線定なり

伊江島

東、中、西飛行場

沖繩本島

北、中、南、東飛行場

海老島

東、中、西飛行場

先づ西、中兩飛行場の設定を開始し其の進捗に併ひ東飛行場の設定に着手することとし作業擔任部隊として飛行場大隊一

伊江島中、沖繩本島飛行場は昭和十八年末以來航空本部に於て既に設定に着手しありて軍は之が作業を繼承せり
作業擔任部隊として第十七航空地區司令部及飛行場大隊二同中隊一を充當せり

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22

同中隊一を充當す

石垣島

石垣島飛行場

作業擔任部隊として飛行場設定隊（乙）一を充當す

以上各飛行場は大本營命令に基き昭和十九年七月、八月頃迄に概成すべき豫定なりしも飛行場設定に充當せる諸部隊は殆ど全部設定専門の部隊にあらず而も滿洲、内地等より派遣せられたる是等部隊の現地到着展開は五月以後となり且輸送途中一部海没せるものを生ぜる等の事情に因り軍官民（一日平均約五萬の島民を便役せり）の努力に拘はらず航空基地設定作業は必ずしも豫期の如く進捗せざりき

2. 地上作戰準備

軍隸下の地上作戰兵力は劣弱にして單に敵小艦艇の奇襲攻撃に對し飛行場、港灣等を直接警備し得るに過ぎず其の展開部署の

概要左の如し

大東島地區

大東島支隊（歩兵約一聯隊）

四月下旬主力を以て南大東島各一部を以て北、沖大東島に展開す

奄美群島地區

奄美守備隊（獨立混成第二十一聯隊、重砲兵第六聯隊（奄美大島

重砲兵聯隊を改稱す）基幹）

五月下旬主力を以て徳之島各一部を以て喜界島、奄美大島、沖永良部及與論島に展開す

沖繩本島地區

獨立混成第四十四旅團、重砲兵第七聯隊（中城灣要塞重砲兵聯隊を改稱す）を基幹とする兵力を充當し其の主力を島尻地區に、一部を伊江島及本部半島地區に展開の豫定なりしも混成旅團の

殆ど全部は六月下旬古仁屋沖に海没し七月中旬に至る迄沖繩本島地區には重砲兵第七聯隊、飛行場設定關係部隊等を有するのみなり

先島群島地區

獨立混成第四十五旅團、重砲兵第八聯隊（船浮要塞重砲兵聯隊を改稱す）を基幹とする兵力を充當し其の主力を宮古島に各一部を石垣及西表の兩島に夫々展開する豫定なりしも獨立混成第四十五旅團も亦獨立混成第四十四旅團と共に海没し七月中旬に至るも先島群島地區に於ける地上戦闘兵力は皆無に近き状態に在り

3. 其の他の作戦準備

航空資材の揚陸並に將來大兵團の上陸する場合を顧慮し徳之島、伊江島、沖繩本島、宮古島及石垣島の諸港湾並に一部交通路の新設改修を實施せり

三 第一期作戦準備に於ける一般の状況並びに敵情判明

1. 線路系統の變更

第三十二軍は當初大本營の直屬を認められたるが昭和十九年五月十日西部軍司令官（防衛總司令官兼下）の親下に入らるればたり蓋し南西諸島は従來西部軍の防備擔任地域なるも作戦資材の輸送、補給等の見地より第三十二軍を連部直轄下に及らしむるを適當と認められたればなり

2. 敵情

南西諸島近海に於ける敵潜水艦に因る我が船舶の被害は甚大なりしも未だ敵機の來襲を受けず第三十二軍に關する限り一般の状況は平靜にして僅かに久米島、南大東島及沖天味島が敵潜水艦の威嚇砲撃を受けたるに過ぎず

3. 敵情判断

軍は左の如く敵の進攻を判断せり然して其の公算大なるは（一）の場合にして其の時機は尙將來（明二十年春季以降）に在りと考慮也

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100